

松井博著「企業が『帝国化』するーアップル・マクドナルド・エクソン、新しい統治者たちの素顔ー」アスキー新書、アスキー・メディアワークス、2013年2月12日刊を読む

ではどうすればよいのか

1. Winner Takes All(勝者先取りの時代)
2. 消えゆく階層間移動は可能なのか
3. 消えゆく国家間の教育格差
4. ロボットが仕事を奪う
5. 減り続ける中間層の仕事
6. もはや当てにならない国家
7. さらに厳しい日本の状況
8. 日本を見限る日本企業
9. 天は自ら助くる者を助く
10. 創造性を養う
11. 専門的な技術を身につける
12. 外国語を習得する
13. 技能や語学の習得に必要なのは「根気」
14. コンピューターを「使う」側になる
15. プレゼンや議論は当たり前のスキルになる
16. 海外に流出しない仕事に就く
17. ネットを使ってマーケットを広げる

[コメント]

第4章「食を司る帝国たち」第5章「個人情報誰のものか」第7章「石油依存」は、人類にとっての避けることができない問題告発の内容が含まれていて必読。その上で「では、どうすればよいのか」をお読み頂ければ、身の処し方がよくわかる。よくここまで書いて下さった。松井氏に感謝したい。

ー 2013年5月2日 林 明夫記 ー